

ダウンロード



著作権

© 2015 Newell Rubbermaid Europe, LLC. All rights reserved. 改訂 3/21

Newell Rubbermaid Europe, LLC. より書面での承諾を事前に得ずに、本書をどのような形態に複製し、どのような方法で配布 することも、外国語に翻訳することも禁止します。

商標

DYMO、DYMO ラベル、および LabelManager は、米国およびその他の国における登録商標です。その他のすべての商標は、 該当する各社が所有しています。

FCC 宣言

注意:該当する法令に準拠する義務のある当事者が明示的に承諾していない変更または修正を行うと、この機器を操作するユ ーザーの権限が無効になる場合があるので注意してください。

注:本機器を検証した結果、FCC 規則の第 15 条に準拠しており、クラス B デジタルデバイスの制限に適合することが確認さ れています。これらの制限は、宅内に設置した際に受ける有害な干渉をから適切に保護することを目的としています。本機器 は高周波エネルギーを発生させ、使用し、放射することがあるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害 な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の環境などに設置した場合に干渉が発生しないとは限りません。本機器 がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を現に引き起こしている場合(機器の電源を入れたり切ったりすれば判別できま す)、干渉を防止するため以下の対処方法を1つ以上試してみることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または位置を調整する。
- 当該機器を受信機器から離れた場所に設置する。
- 当該機器を、受信機器を接続している回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店または無線機器やテレビの取り付けに精通した技術者に問い合わせる。

З



図1 DYMO ラベルマネージャー 420P

1	印刷	9	アクセント付きの文字	17	
2	プレビュー	10	スペース バー	18	
3	保存	11	大文字/小文字	19	
4	設定	12	数値キー	20	
5	記号	13	挿入	21	
6	シフト	14	フォントサイズ	22	
7	バックスペース	15	新しいラベル/消去		

- 15 新しいラベル/消去
- 16 オン/オフ

8 リターン

- 書式 液晶ディスプレイ キャンセル 移動 OK
 - 開く

DYMO ラベルメーカー(こついて
製品登録	
よじめに	
電源を入れる	
電池のセット	
電池の再充電	
テープカセットのセッ	▶
ラベルメーカーをはじめ	て使うときは
K楼について	
電源	
電源	
水田/ 1 ハノレー	
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
押入	
設定	
大文字/小文字モード	
シフト	
バックスペース	
新しいラベル/消去 .	
ナビゲーションキー .	
キャンセル	
プレビュー	
ラベルの書式設定	
フォントの種類	
フォントサイズ	
文字 文字 注飾	
太丁衣師 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
仲稼の迫加	
現入子の使用	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
縦書さ乂子	
固定長フベルの作成 .	
複数行ラベルの作成・	
フリップアート、記号、	特殊文字の使用
クリップアートの追加	
記号の追加	
国際文字の追加	
1付/時刻スタンプの使	用
日付と時刻の設定	
日付と時刻の建式の設	
ロ付と時刻の音丸の改	۸ <u>۲</u>
目動付番の追加	
バーコードの使用	
バーコードの追加	
バーコードの編集	
バーコードの削除	
、機のメモリの使用	
ラベルの保存	
「成リンリーニング ・・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ンビューターで本機を	使用する
本機をコンピューター	に接続する
内蔵ソフトウェアにつ	いて
DYMO Label™ v.8 ソフ	トウェアについて
本機のステータス	
、 ラブルシューティング	
ミキュメントのフィード	バック
「「「」」「「」」」「「」」」	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

DYMO ラベルメーカーについて

DYMO[®] ラベルマネージャー 420P を利用すると、さまざ まなバリエーションの高品質な粘着ラベルを作成するこ とができます。フォント、フォントサイズ、文字装飾を いろいろ変えてラベルを印刷することができます。 DYMO D1 テープの幅は、6 mm、9 mm、12 mm、19 mm の中からお選びいただけます。また、さまざまな色のテ ープがございます。

ラベルメーカーのラベルと付属品の入手方法について は、www.dymo.com をご覧ください。

製品登録

www.dymo.com/register でラベルメーカーのオンライン 登録ができます。

はじめに

このセクションの手順に従って、最初のラベルを印刷し てください。

電源を入れる

本機はリチウムイオン充電池を使用しています。2 分以上 使用しないと、節電のために自動的に電源が切れます。

電池のセット

本機に付属の電池はフル充電していません。

電池をセットするには

1 本体を裏返し、電池カバーのツメを矢印の方向に押 して外します。図2を参照してください。



- 2 電池を入れます。
- 3 カバーを元に戻して閉めます。

①本機を長時間使用しない場合は、電池を取り出して ください。

電池の再充電

電池の充電アダプターは本機に付属しています。本機に 付属の充電アダプター以外は使用しないでください。

① 充電アダプターはバッテリーの再充電以外のことに 使用しないでください。ラベルメーカーの電源として使 用できませんのでご注意ください。

電池を再充電するには

- 1 AC 充電器を本機の上にある電源コネクターに差し込みます。
- 充電アダプターのプラグの方をコンセントに差し込みます。

テープカセットのセット

本機 には、DYMO D1 テープカセットを使用します。テ ープの追加購入については、**www.dymo.com** をご覧く だ<u>さ</u>い。

注意:テープカッターの刃は非常に鋭くなっていま す。テープの取り換え中は、カッターの刃が体(指やその 他の部分)に触れないようにし、テープカッターのボタン は押さないでください。

テープカセットをセットする

本体を裏返し、テープカセットのカバーを開きます。図3を参照してください。



2 テープとリボンにたるみが無く、テープがラベル出口を通っていることを確認します。図4を参照してください。

リボンがたるんでいたら、スプールをカセット表面 に表示されている矢印方向に回します。



3 カセットをセットし、カチッと音がするまで強く押 します。図5を参照してください。



4 カバーを元に戻して閉じます。

ラベルメーカーをはじめて使うときは

電源を入れると、言語、テープ幅、長さの単位を設定す る表示が出ます。設定値は変更するまで変わりません。 設定を変更するには、 キーを使用します。

本機を設定する

- 1 回を押して電源を入れます。
- 2 言語を選択し、 🖂 を押します。
- **3** mm を選択し、 🖾 を押します。
- 4 本機に現在セットされているテープカセット幅を選択し、 ☑ を押します。

これでラベルを印刷する準備ができました。

ラベルを印刷する

- 1 文字を入力し、ラベルを作成し ます。 、
- **2** 🗟 を押します。

カットします。

X

図 6

 ラベルの裏紙をはがし、ラベルを 貼り付けます。

3 カッターボタンを押し、ラベルを

本機について

本機の機能およびファンクションキーの場所を確認しま しょう。図 1 を参照してください。次のセクションで、 各機能について詳しく説明します。

電源

ばの、ボタンで電源のオン/オフを切り替えます。2分以上使用していないと、電源は自動的に切れます。プリンターの電源をオフにすると作成したラベルの設定を記憶して、次回電源を入れたときにそれが表示されます。前に選択した装飾の設定も引き継ぎます。

液晶ディスプレイ

ディスプレイには一度に表示できる文字行は 4 行です。 各行に表示される文字数は、均等割り付けの幅に応じて 変わります。

DYMO の独自のグラフィックディスプレイに、追加した 書式設定がほぼすべてすぐに表示されます。



液晶ディスプレイの上と横に沿った機能インジケーター が黒くなっている場合は、いずれかの機能を選択してい ることを示します。

1	フォント	8	バーコード
2	フォントサイズ	9	アクセント付きの文字
3	編集エリア	10	シフト
4	鏡文字	11	大文字
5	縦書き文字	12	電池
6	文字の配置	13	固定長ラベル

7 自動付番

書式

□ キーには、フォント、フォントサイズ、文字装飾、 枠線、鏡文字、垂直方向、配置、ラベル長の各サブメニ ューが表示されます。これらの設定機能については、本 ユーザーガイドの後半で説明します。

フォントサイズ

田 キーには [フォントサイズ] メニューが表示されます。
 この機能については、本ユーザーガイドの後半で説明します。



挿入

(WWWE) キーを使用すると、記号、クリップアート、バーコ ード、自動付番、日付と時刻、保存した文字をラベルに 挿入できます。これらの機能については、本ユーザーガ イドの後半で説明します。

設定

(mmg) キーには、言語、長さの単位、テープ幅、日付/時 刻の各サブメニューが表示されます。

大文字/小文字モード

モーを押して、大文字/小文字を切り替えます。オンの場合、大文字インジケーターがディスプレイに表示され、入力するすべての文字が大文字になります。オフにすると、表示される文字はすべて小文字になります。初期設定ではオンになっています。

シフト

キーを使用して、数値キーに印刷された記号を選択します。たとえば、
 を押すと、数字の8がディスプレイに表示されますが、
 の順に押すと、アポストロフィー ()がディスプレイに表示されます。

🖳 キーを使用すると、英字の 1 文字を大文字または小文 字を切り替えることもできます。

バックスペース

● キーを押すと、カーソルの左の文字が削除されます
 ●。キーは、なにも選択せずにメニューを終了する場合
 にも使用できます。

新しいラベル/消去

10 キーを押すと、すべてのラベル文字と文字の書式設定のいずれか、またはその両方を消去できます。

ナビゲーションキー

左、右、上、下の各ナビゲーションキーを使用して、ラ ベルの確認と編集を行うことができます。ナビゲーショ ンキーを使用してメニュー間を移動し、 ☑ を押して選 択することもできます。

キャンセル

ミ キーを使用すると、なにも選択せずずにメニューを 終了したり操作をキャンセルしたりことができます。

プレビュー

● キーを押すと、ラベルレイアウトのプレビューが表示されます。プレビューには、ラベルに印字される文字のレイアウトとラベルの長さが表示されます。

ラベルの書式設定

複数の書式オプションから選択し、ラベルの見た目を向 上させることができます。



1	フォントの種類	5	ミラー
2	フォントサイズ	6	縦書き文字
3	フォントの種類	7	配置

トの種類 7 配直 8 ラベルの長さ

書式設定を調整する

4 枠線

- 1 🔄 を押します。
- ナビゲーションキーを使用して、変更する書式設定 オプションを選択し、 2 を押します。
- 3 ラベルに適用するオプションを選択して、 □ を押します。

フォントの種類

ラベルには8種類のフォントを使用できます。



◆ 上下のナビゲーションキーを使用してフォントの種 類を選択します。

フォントサイズ

ラベルには8つのフォントサイズを使用できます。



使用できるフォントサイズは、選択したラベルによって 異なります。フォントサイズは、ラベルのすべての文字 に適用されます。

テープ幅	フォント
6 mm	8、10、12 pt
9 mm	8、10、12、16、20 pt
12 mm	8、10、12、16、20、24 pt
19 mm	8、10、12、16、20、24、32、40 pt

◆ 上下のナビゲーションキーを使用してフォントサイズを選択します。

フォントサイズのショートカットキーを使用して、
 フォントサイズ]メニューにすばやくアクセスすることもできます回。

文字装飾

次の 12 種類の文字装飾から選択することができます。

Ba	sic	24	Ð	ΖŲ	
	None				AB
ΙİΪ	Bold				AB
	Italic				AB

AaBb	標準
AaBb	太字
AaBb	斜体
AaBb	輪郭
AaBb	影付き
AaBb	斜体 + 太字
<u>AaBb</u>	標準 + 下線
<u>AaBb</u>	太字 + 下線
<u>AaBb</u>	斜体 + 下線
<u>AaBb</u>	輪郭 + 下線
<u>AaBb</u>	影付き + 下線
<u>AaBb</u>	斜体 + 太字 + 下線

◆ 上下のナビゲーションキーを使用して文字装飾を選 択します。

複数行のラベルで下線を使用する場合は、各行に下線が 付けられます。

枠線の追加

枠線を追加することで、文字を強調表示することができ ます。



◆ 上下のナビゲーションキーを使用して枠線を選択し ます。

複数行のラベルで枠線を使用する場合は、すべての行が 1 つの枠線で囲まれます。

鏡文字の使用

ミラー書式を使用すると、鏡に映った文字を見るよう に、右から左に読む文字を印刷することができます。



 ◆ 上下のナビゲーションキーを使用してミラー書式を 選択します。

縦書き文字

縦書きの文字を入れてラベルを印刷できます。ラベルが 複数行になっている場合は、複数列の文字として印刷さ れます。



◆ 上下のナビゲーションキーを使用して縦の書式を選 択します。

① 下線が入った縦書き文字を使用する場合、下線は印刷されません。

文字の配置

ラベルの文字を左揃えまたは右揃えに配置して印刷する ことができます。初期設定は中央揃えです。



 ◆ 上下のナビゲーションキーを使用して文字の配置を 選択します。

固定長ラベルの作成

通常、ラベルの長さは文字の長さによって決まります。 しかし、特定の用途にラベルの長さを設定することがで きます。固定長ラベルは、400 mm の長さまで選択でき ます。

固定長を設定する

上下のナビゲーションキーを使用して固定オプションを選択します。



2 上下のナビゲーションキーを使用してラベルの長さ を選択します。



固定長に収まらない文字は、ディスプレイで網かけ表示 されます。

複数行ラベルの作成

ラベルに印刷できる行数は最大4行です。

ラベルに印刷できる行数は、選択したラベルによって異 なります。

テープ幅	最大行数
6 mm	1 行
9 mm	2 行
12 mm	3 行
19 mm	4 行

複数行ラベルを作成する

- 1 最初の行の文字を入力し、 🖅 を押します。
- 2 追加する各行の文字を入力し、入力した後に を押します。
- 3 🖻 を押して印刷します。

クリップアート、記号、特殊文字の使用

クリップアートや記号、句読点、その他の特殊文字をラ ベルに追加することができます。

クリップアートの追加

利用できるクリップアートは以下のとおりです。

1	1	÷	→	仓	Û
\bigtriangledown	Ŕ	←	┙	\leftrightarrow	•••
	5	-	P	Ð	\times
©	R	ТМ	Œ	\checkmark	×
\odot	$\overline{\mathbf{S}}$		Ē	Ť	i
A	¢.	®×	+	3	Y
11	Ť	6	8 		1
þ	£}		\$		Ļ
	56	Ranna.			
\boxtimes		T		e k	×
*	¥	٠	•	*	$\overrightarrow{\mathbf{x}}$
	×	É	À	×	ñ
· • •	*				w
4	*)		4	8
₽ ~	*	· ·		* * *	8 3 3
	* * !	· ·	• • •	* * •	
	 ★ ▲ ▲ ▲ ▲ ⊗ 	◆•	 → → → + 		
	 ★ ▲ ▲ △ ⊗ + 	↓ ** ++ -∞-			
	 ★ ▲ ▲ ▲ ⊗ ≠ 	 → /ul>			
	 ★ ▲ ▲ △ ◇ ← ≮ ⊗ 	→ ** -++ -∞- -> ->	 ▲ ↓ /ul>		
	 ★ ▲ ▲ ▲ ⊗ ★ ⊗ ♦ /ul>	→ ** -++ -* -> -> -> -> -> -> -> -> -> ->	 ▲ ↓ /ul>		

クリップアートを挿入する

- 1 (mer)を押して クリップアートを選択し、 ② を押します。
- 2 上下または左右のナビゲーションキーを使用し、希望 のクリップアートを選択します。
- 3 そのクリップアートを見つけたら、
 プアートをラベルに追加します。

記号の追加

本機では以下に示すようなさまざまな文字をご利用にな れます。

I.	"	,		;	3
:	/	١		&	@
!	i	?	ć	_	•
()	{	}	[]
€	£	\$	¢	¥	#
+	-	*	÷	\checkmark	۸
~	≈	=	≠	±	<
>	≤	≥	%	‰	0
0	1	2	3	4	5
6	7	8	9		
0	1	2	3	4	5
6	7	8	9		
1⁄3	2/3	1⁄8	5⁄8	7⁄8	1⁄4
1/2	3/4	3⁄8	§	¶	
α	β	γ	δ	3	ζ
η	θ	I	к	λ	μ
V	ξ	0	π	ρ	σ
Т	U	φ	Х	Ψ	ω
А	В	Г	Δ	E	Z
Н	Θ	I	K	٨	М
Ν	Ξ	0	П	Р	Σ
Т	Y	Φ	Х	Ψ	Ω
а	б	В	Г	д	е
ë	ж	3	И	й	К
Л	м	н	0	п	р
С	т	У	ф	х	Ц
ч	ш	щ	Ъ	ы	Ь
Э	ю	я			
А	Б	В	Г	Д	Е
Ë	Ж	3	И	Й	К
Л	М	Н	0	П	Р
С	Т	У	Φ	Х	Ц
Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь
Э	Ю	Я			

記号を挿入する

1 [mert] を押して記号を選択してから 🖂 を押します。

- 2 上下または左右のナビゲーションキーを使用し、希 望の記号を選択します。
- 3 その記号を見つけたら、 を押して記号をラベルに 追加します。

国際文字の追加

本機では、幅広い種類のラテン文字をご利用になれます。 アクセントキー を押した後に文字を押すと、その文 字のすべてのバリエーションを含んだメニューが表示さ れます。

たとえば、言語の設定をフランス語にしているときにア クセントキーを押してからその文字 a を押すと、すべて のバリエーションの中から a à â æ などが表示されま す。文字のバリエーションとバリエーションが表示され る順序は、選択した言語によって異なります。

アクセント付きの文字を追加する

- 1 回 を押します。
 アクセント付きの文字インジケーターがディスプレイに表示されます。
- 2 英字を押します。 アクセントのバリエーションが表示されます。
- 3 左右のナビゲーションキーを使用して、希望の文字 を選択し、 □ を押します。

 ・
 ・
 が応するアルファキーを少しの間押したままにすることで、文字に対応するアクセントのバリエーションにアクセスすることもできます。

日付/時刻スタンプの使用

ラベルに現在の日付と時刻を挿入することができます。 日付と時刻の形式は、本機の設定で選択した形式によっ て異なります。

日付と時刻の設定

日付と時刻をラベルに挿入する前に、本機の設定で日付 と時刻を設定する必要があります。

日付と時刻を設定する

- 1 📼 を押して 🗓 🕓 を選択してから 🖂 を押します。
- 2 日付と時刻の設定を選択し、 🖂 を押します。
- 3 ナビゲーションキーを使用して月、日、年を設定し、☑ を押します。
- 4 ナビゲーションキーを使用して時間と分を設定し、
 ☑ を押します。

日付と時刻の書式の設定

日付と時刻をラベルに追加する場合に使用する書式を設 定できます。

日付と時刻の形式を設定する

- 1 🗺 を押して 🗓 🕓 を選択してから 🖂 を押します。
- 2 日付と時刻の書式を選択し、 🖂 を押します。
- 3 目的の日付/時刻の書式を選択し、 🖂 を押します。

日付と時刻の追加

ラベルに現在の日付と時刻を挿入することができます。 日付と時刻の前後に文字を追加することも可能です。

日付/時刻スタンプを追加する

◆ ☞ を押して日付/時刻を選択し、 ☞ を押します。
 日付/時刻タイムスタンプが現在のラベルに挿入されます。

自動付番の使用

自動付番を利用すると、連続する 1 枚のラベルを最大で 10 枚一度に印刷することができます。

自動付番の追加

数字や大文字/小文字の自動付番をラベルに追加できま す。自動付番の前後に文字を追加することも可能です。

自動付番を追加する

- 1 [mer]を押して自動付番を選択し、 図を押します。
- 2 使用する自動付番を選択し、 🖂 を押します。
- 3 自動付番の開始値を選択し、 図 を押します。
- 4 自動付番の終了値を選択し、 (☑) を押します。
- 5 🗟 を押して連続するラベルを印刷します。

自動付番の削除

自動付番は、1 文字としてラベルに入力されます。

自動付番を削除する

- 1 カーソルをディスプレイの自動付番文字の末尾に置 きます。
- **2** 🕑 を押します。

バーコードの使用

本機では、次の種類のバーコードを印刷できます。

EAN 8	UPC-E
EAN 13	Code 39
UPC-A	Code 128

バーコードを印刷できるテープ幅は、19 mm のみです。 人の目で判読できる文字を印刷するかどうかを選択し、 これらの文字をバーコードの下または上に配置して印刷 できます。バーコードの前後に文字を追加することも可 能です。

(!) バーコードを複数行のラベルや縦書きまたは鏡文字 の書式形式のラベルに使用することはできません。

バーコードの追加

バーコードは、他の文字と同じようにディスプレイのラ ベルに表示されますが、 カーソルがバーコードの文字の 中に配置されている場合は、バーコードインジケーター がディスプレイに表示されます。

バーコードを追加する

- 1 [mett] を押してバーコードを選択し、 2 を押します。
- 2 バーコードの種類を選択し、 🖾 を押します。
- バーコードの文字をディスプレイ上のバーコードに 入力し、 □ を押します。
- 4 人の目で判読できる文字の印刷方法を選択し、 ☑ を 押します。

バーコードの編集

既存のバーコードの文字を編集できます。

バーコードを編集する

- カーソルをバーコードの文字内に移動します。
 バーコードインジケーターがディスプレイに表示されます。
- 2 文字を入力します。
 バーコードの編集画面が表示されます。
- 3 バーコードの文字を編集し、 🖾 を押します。

バーコードの削除

バーコードは、1文字としてラベルに入力されます。

バーコードを削除する

- 1 カーソルをディスプレイ上のバーコードの文字の末 尾に置きます。
- **2** 🕑 を押します。

本機のメモリの使用

本機には、最大9枚のよく使うラベルの文字を保存できる 高性能のメモリ機能が搭載されています。保存したラベル を呼び出し、保存した文字をラベルに挿入できます。

ラベルの保存

よく使うラベルは9枚まで保存できます。ラベルを保存 する場合、文字とすべての書式設定が保存されます。

現在のラベルを保存する

- を押します。
 最初に使用できるメモリの保存場所が表示されます。
- ナビゲーションキーを使用し、場所を移動します。
 新しいラベルはどの場所のメモリにも保存できます。
- 3 メモリの場所を選択し、 □ を押します。
 ラベルが保存され、ラベルに戻ります。

保存したラベルを開く

メモリに保存したラベルは、簡単に開いて後で使用する ことができます。

保存したラベルを開く

- 1 🖻 を押します。最初にメモリを保存した場所が表示 されます。
- 2 ナビゲーションキーを使用し、開くラベルを選択し、 □ を押します。

保存した文字の挿入

保存したラベルの文字を現在のラベルに挿入できます。 挿入できるのは保存された文字のみで、書式は挿入でき ません。

保存済みの文字を挿入する

- 1 ラベル内の文字を挿入する場所にカーソルを置きます。
- 2 [Terest] を押して保存した文字を選択し、 2 を押します。 最初にメモリを保存した場所が表示されます。
- ナビゲーションキーを使用して、挿入する文字を選 択します。
- 4 ☑ を押します。 文字が現在のラベルに挿入されます。

本機のクリーニング

本機は、長期間故障なく使用できるよう設計しているの で、メンテナンスはほぼ必要ありません。定期的にクリ ーニングをして、正常な動作が続くようにします。テー プカセットの交換時は、カッターの刃を必ず掃除してく ださい。

注意:カッターの刃は非常に鋭いため、 刃をクリー ニングしているときは、カッターの刃に直接触れないよ うしてください。

カッターの刃をクリーニングする

- **1** テープカセットを取り出します。
- 2 カッターのボタンを長押しすると、カッターの刃が 見えてきます。図7を参照してください。



凶 7

3 綿球とアルコールで刃の両サイドをクリーニングします。

印刷ヘッドをクリーニングする

- 1 テープカセットを取り出します。
- 2 カバー内側からクリーニングツールを取り出します。 クリーニングツールを持っていない場合は、DYMO カスタマーサービス (http://support.dymo.com) まで お問い合わせください。
- 3 クリーニングツールのパッドで印刷ヘッド全体を丁 寧に拭き取ります。図7を参照してください。

コンピューターで本機を使用する

本機は単独のラベルプリンターとして使用することも、 内蔵ソフトウェアまたは DYMO ラベル v.8 ソフトウェア を使ってコンピューターからラベルを印刷することもで きます。

本機をコンピューターに接続する

本機の上にある USB ポートを使用して本機とコンピュー ターを接続します。

ラベル メーカーをコンピューターに接続するには

USB ケーブルを本機の上にある USB ポートに差し込みます。図8を参照してください。



2 USB ケーブルのもう一方の端子をコンピューターの 空いている USB ポートに差し込みます。

内蔵ソフトウェアについて

本機にはソフトウェアを内蔵しているので、 コンピューターに接続して使用するのであればソフトウェアやドライバー を新たにインストールする必要はありません。

下図にソフトウェアで使用できる機能を一部示します。



内蔵ソフトウェアの開始、使用方法については、『ラベルマネージャー 420P クイックスタートガイド』を参照してくだ さい。

DYMO Label™ v.8 ソフトウェアについて

より細かな書式設定機能が必要な場合は、DYMO Web サイト (**www.dymo.com**) から DYMO Label™ v.8 ソフトウェアを ダウンロードしてインストールしてください。

下図に、DYMO ラベル v.8 で使用できる主な機能を一部示します。



DYMO ラベル v.8 ソフトウェアのインストールの使用方法の詳細については、『ラベルマネージャー 420P クイックスタ ートガイド』および DYMO ラベルのオンラインヘルプを参照してください。

本機のステータス

本機のステータスを画面に表示します。表示される可能性のあるステータスは次のとおりです。

	本機は接続中で電池も充電中
	本機は接続中だが電池は充電していない
*	本機が未接続または電源がオフになっている
**	本機は接続中だが電池に問題あり

トラブルシューティング

本機の使用中に問題が発生した場合は、以下の方法をご参考にしてください。

問題/エラーメッセージ	解決策
何も表示されない	• 本機の電源が入っているか確認します。
	● 充電アダプターを本機に取り付けて電池を充電します。「 電池の再充電 」を
	参照してください。
印刷の仕上がりが悪い	 充電アダプターを本機に取り付けて電池を充電します。「電池の再充電」を
	参照してください。
	● 印刷ヘッドをクリーニングします。
	● テーノルセットを止しく取り付りているが唯認します。 ● テープカセットを取り持うます
カックーがトノ切わたい	●) フルビリドを取り自えより。 カック のむちクローニングレキオ 「 ナ捲のクローニングナ捲のクローニン
ガッター かよく 切れ ひない	ガッターの方をクリーニングします。「 本磁のクリーニング本磁のクリーニン ガ」を会昭してください
印刷山	2) どうべしてくんという 必要な場合にありません
ниф)т	心安な保住はめりよどか。
	印刷が於しりると、メリセーンは用えまり。
	ハッファー文子の一部または主部を削除します。
ハッノアーの最大乂子釵を超過しています。	
行が多すぎる	• テープ幅に収まるように行を削除します。
最大行数を超過しています。	●幅の広いテーブカセットをセットします。
バーコードを印刷できない	● テープカセットを取り替えます。
バーコードを印刷できるテープ幅は、19 mm の	● テープ幅を変更します。
みです。	
電池を充電してください!	充電アダプターを本機に取り付けて電池を充電します。「 電池の再充電 」を参
電池の残量がほとんどありません。	照してください。
電池の残量が少なすぎます!	● 電池を正しくセットしているか確認します。「 電池のセット 」を参照してく
電池を正しくセットしていないか、電池が破損	ださい。
しています。	●電池を取り替えます。
充電中です。少しお待ちください。	電池を充電してから本機を取り外します。
テープ詰まり	●詰まったテープを取り外し、テープカセットを取り替えます。
詰まりが原因でモーターが停止しました。	● カッターの刃をクリーニングします。

ご不明な点がある場合は、DYMO Web サイト (www.dymo.com) をご覧ください。

ドキュメントのフィードバック

弊社は、最高品質の製品ドキュメントをお客様にお届け できるよう常に努めています。お客様からのご意見・ご感 想をお待ちしています。

ユーザーガイドに関するご意見やご提案をお寄せください。ご意見・ご感想をお寄せの際には次の情報も明記して ください。

- 製品名、モデル番号、ユーザーガイドのページ 番号
- 不正確な内容やあいまいな部分、詳細が必要な箇 所などに関する簡単な説明

ユーザーガイドへの掲載をご希望のトピックがございま したら、ぜひお聞かせください。

メールでのお問い合わせ:documentation@dymo.com このメールアドレスはドキュメントのご意見・ご感想専用 のメールアドレスですので、 技術的なご質問がある場合 は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

環境情報

ご購入になった製品の製造に使用した天然資源の回収と 使用が必要になります。健康と環境に有害な物質を含ん でいる場合があります。

それらの物質が自然界に飛散してしまうことを防ぎ、天 然資源の使用を削減するためも、適切なリサイクル方法 を利用するようお願いしています。そのようなシステム を利用することで、使用しなくなった機器のほとんどの 素材が正しい方法で再利用、リサイクルできるようにな ります。

バツ印の付いたキャスター付ゴミ箱マークがそのような システムのシンボルです。



回収、再利用、リサイクルシステムに関する詳細については、お住まいの自治体の相談窓口までお問い合わせください。

弊社製品の環境パフォーマンスに関する詳細について は、DYMO までお問い合わせください。